

1 ゲームの進め方

- (1) 試合開始前に各チームのメンバーは、チームカラーを示すゼッケン（ピンク、ブラック、グレー）を着用する。
- (2) ヒット権は、各チームのキャプテンがジャンケンで決める。
- (3) コート中央でヒットチーム3人が支えた状態から、レフリーのホイッスル2回の合図で試合を開始する。
- (4) レシーブしたチームは、いつでもヒットすることができる。
- (5) 選手交代は、ピリオドとピリオドの間のみとする。ただし、選手のけが等の場合は、監督のコールによって速やかに行う。
- (6) 反則（プレーに失敗した場合を含む）があった場合、レフリーはホイッスルを1回鳴らし、他の2チームに1点を与える。
- (7) 反則があった場合は、レフリーのホイッスル2回の合図で試合を再開する。
- (8) 反則があった位置から半径2.5mの範囲内で移動し、ヒットすることができる。
- (9) ゲーム時間は、1ピリオド7分の2ピリオドマッチとする。
- (10) ケガ人が出た時等、レフリーが必要と認めた時以外、タイムアウトは認めない。
- (11) 2ピリオド目からは得点の最も低いチームがヒット権を得る。ただし、同点の場合は、当該チームがジャンケンを行う。
- (12) 各試合の順位は、ピリオドマッチの総得点で競う。なお、リーグ戦等で行う場合は、ポイント数によって競う。ポイントの配分は、試合毎に18ポイントを下記により3チームに配分する。

	チーム			ポイント		
	ピンク	グレー	ブラック	ピンク	グレー	ブラック
状況 A	3 0	3 0	3 0	6	6	6
状況 B	3 2	3 0	2 8	1 0	6	2
状況 C	3 2	3 0	3 0	1 0	4	4
状況 D	3 2	3 2	3 0	7	7	4

2 ルール

- (1) ヒットチームの一人が、ヒットする前に必ず「オムニキン〇〇」とレシーブチームの色を言ってからヒットしなければ反則とする。（「オムニキン」と「〇〇」は、別のプレーヤーが言ってもよいが、2人以上のプレーヤーが同時にコールした場合も反則。）
- (2) レフリーにも聞こえない声でコールした場合及び「オムニキン」と「〇〇」の間に他の言葉やレシーブチームが特定できない場合は、反則とする。
- (3) ボールは、必ず両手でヒットしなければならない。片手でヒットした場合は、ミスプレーとする。

- (4) ボールは、水平より上向きに 1.8m 以上前にヒットしなければならない。1.8m 以上前にヒットしなかった場合及び下向きにヒットした場合は、反則とする。ただし、ボールがコート内に落ちる前にレシーブチームのプレーヤーが触れた場合は除く。
- (5) ヒットの瞬間は、チーム全員がボールに触れていなければならない。一人でもボールに触れていない場合は、反則とする。
- (6) ヒットは、コート内に落ちなければならない。コート外に落ちた場合は、反則となる。
(ボールの接地面が、ラインにかかっている限りセーフ。)
- (7) 同じ人が 2 回続けてヒットすることはできない。同じ人が 2 回続けてヒットした場合は、反則とする。(リプレー以外はすべて)
- (8) ヒットされたボールは、指定された色のチームが床に落ちる前にレシーブしなければならない。(身体の中の部分を使ってレシーブしてもよい。)
- (9) レシーブの時は、身体の一部がライン上又はコート内になければならない。一人でもコート外でボールに触れた場合は、反則とする。ただし、ヒットする者は、ヒットの瞬間身体の一部がライン上又はコート内にあればよい。
- (10) レシーブチーム以外のプレーヤーが、無意識にボールに触れた場合は、リプレーとする。
- (11) レシーブチーム以外のプレーヤーが、無意識にレシーブチームのプレーヤーと接触した場合は、リプレーとする。

※ 5 秒ルール、10 秒ルールは、適用しない。

※ ウォーキングルールは適用しない。

※ 1 位チームを狙ってヒットしなければならないという不当な攻撃は適用しない。

3 警告

(1) マイナーな警告

- ① プレーヤーが他のプレーヤーに対し、ブロックしたり、押したり、抱きついたり、ぶつかったりした場合。(キンボールは、一切の身体接触を認めない。)
- ② 腕を広げたり、身体の一部を使いプレーヤーの進行を妨げた場合。
- ③ 攻撃チームの攻撃隊形を妨げた場合。
- ④ レシーブチーム以外の選手が、レシーブチームのプレーヤーに接触しないよう全力を尽くさないとレフリーが判断した場合。
- ⑤ レシーブチーム以外の選手が、故意にボールに触った場合。(ボールに当たらないよう全力を尽くさないとレフリーが判断した場合を含む)

(2) メジャーな警告

- ① 人を傷つける意図を持って、ヒットした場合。
- ② プレーヤーやレフリーに対し、下品な合図や言葉が発せられた場合。
- ③ 誰かを傷つける目的で使われた行為や言葉が発した場合。

(3) 得点

マイナーな警告、メジャーな警告に関わらず、1 回目は他の 2 チームに 1 点を与える。
2 回目から 4 回目は、他の 2 チームに 5 点を与える。

(4) 退場

個人の場合は、マイナーな警告 2 回又はメジャーな警告は 1 回で退場となる。

個人の警告もチームの警告として累積される。

4 回目の警告を受けたチームは、退場となる。ただし、メジャーな警告はマイナーな警告 2 回としてカウントする。(メジャーな警告 2 回で、チーム退場とする。)

以後 2 チームでゲームを行う。